

主な内容
介護予防事業を紹介など……………2
姉妹都市青少年受入事業・多文化共生のまちづくり…3
国体特集 私たちも応援します……………4・5
情報ページ リサイクルフェアのフリーマーケット
出店者を募集、急病診療案内、相談案内など…6・7
この街あの人この人 渡部治彦さん……………8

ゆめ半島千葉国体 9月25日(土)開幕

『ゆめ半島千葉国体』の開幕に先立ち、8月1日、市民まつり会場にて炬火イベントが行われました。上総国分尼寺跡で採火され、『上総から夢へつながらる絆の火』と命名された炬火は、市内小学校の代表47人によって引き継がれ、まつりに集まった数万人が注目する中、炬火台に点火されました。各地の炬火は一つに集められ、9月25日に千葉マリスタスタジアム(千葉市)で行われる総合開会で国体の炬火として点火されます。市内では9月26日(日)から10月5日(火)までの間、サッカー、ラグビーフットボール、クレー射撃の競技が行われます。全国各地から訪れる選手や関係者を、『おもてなしの心』で迎えましょう(特集4・5面)。



④最終ランナーが市長とともに点火



①木の摩擦熱を利用する『まいぎり』で火おこし



②炬火を大事にリレー会場に



③市民まつりの大観衆の中、炬火リレーが行われました

市民活動団体を紹介(11) 国本一心会 ~こっもどいっしんかい~



小湊鐵道沿線の『菜の花プロジェクト』にも毎年参加しています

「荒廃しつつある里山や農地をきれいにしよう」との思いで活動しています。耕作放棄された水田にショウブを咲かせたり、雑木や竹を伐採してアジサイの植樹も行いました。県道天津小湊線の沿道に咲くスイセンや菜の花も活動の一環です。今年からホタルが舞う里を目指してピオトープづくりにも挑戦しています(会長 兼岡敏夫さん)。

問合せ先 NPO・ボランティア支援室 ☎ 9998

国体開幕カウントダウン
『ゆめ半島千葉国体』の開幕が目前にせまり、市役所1階にカウントダウンボードを設置しました。国体といえば、昭和48年に千葉県で開催された若潮国体を思い浮かべる方もいらっしゃると思います。私も建設間もない臨海競技場にサッカー競技の観戦に出掛けたことを覚えています。あれから37年が経過し、あの感動を再び皆さんと一緒に味わえることを思い、今からワクワクしています。
国体は、戦後の混乱期の中で国民に希望と勇気を与えるため、昭和21年に京阪神地方で第1回大会が開催されました。その後、広く国民にスポーツを普及させ、国民の健康増進と体力の向上、地方スポーツの振興と文化の発展を目的として全国各地で開催され、今年で65回目を迎えます。
市原市では『ゆめ・感動・絆』をテーマに、実行委員会を中心として、市内の小・中学生や各種団体、多くのボランティアの方々などが、『おもてなしの心』で工夫を凝らした準備を進めています。この機会に、競技場にも足を運んで、各県代表選手の雄姿に熱い声援を送りましょう。

市長 佐久間隆義



設置された『チーバくんカウントダウンボード』

こっもどいっしんかい (76)